

☆ご挨拶

平成27年度より、地域包括ケアの中心となる在宅医療・介護連携推進事業が市町村事業として取り組みが開始され、河内長野市でも在宅療養支援体制を強化すべく、河内長野市の主催する地域ケア会議を協議の場として一元化しました。地域ケア会議には、行政や社会福祉協議会職員、医師はじめ医療専門職、介護・福祉専門職の代表が集まり、多職種連携の中心機関として、実効性のある施策を打ち出すことを目指しています。

このような状況の中で、地域ケア会議で検討され、決められたことは出来るだけオープンに外部に発信し、多くの人の理解と協力を得ることが重要と思われます。「多職種連携マガジン」は、まず専門職向けの広報紙として発行しますが、今後河内長野市の地域包括ケアの指標として、幅広く受け入れられることを願ってご挨拶とさせていただきます。 河内長野市地域ケア会議議長 神戸 章

☆地域ケア会議とは

介護保険法第115条の48により、市町村に設置が法定化された会議であり、地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域包括支援ネットワークの構築、地域の社会資源情報の集約と活用、地域が抱える課題分析及び共有化、援助困難事例の検討、地域のケアマネジャー及びサービス事業者の調整、指導及び支援、新たなサービス資源開発等が目的として上げられています。

河内長野市では、「地域ケア会議設置要領」により、行政・社会福祉協議会・地域包括支援センターの職員、地域の専門職（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー）らが委員となっています。なお、会議下には、地域の課題別に、認知症施策検討（認知症初期集中支援チーム検討委員会）、ブルーカードシステム推進、いきいきフェスタ検討の3委員会が設置されています。

☆地域包括ケアシステム構築

国は、要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築を目指しています。平成28年、地域包括ケア研究会は、「地域包括ケアシステムと地域マネジメント」において、下記の図を示しました。地域生活の継続にあたっては、家族の選択を越えて、本来は「本人の選択」が最も重視されるべきであり、それに対して、本人、家族がどのように心構えを持つかが重要であるとの新しい考え方が示されています。



☆河内長野市地域ケア会議の会議報告（平成28年度）

- 第1回 5月24日（火）：「河内長野市地域ケア会議設置要領」の一部改正、3委員会の進捗状況報告、医療と介護の連携のための研修、各機関からの意見等についてなど。
- 第2回 7月26日（火）：3委員会の進捗状況報告、多職種連携研修会の実施、個別ケア会議での課題、各機関からの意見等についてなど。
- 第3回 9月27日（火）：3委員会の進捗状況報告、多職種連携研修会の実施、「河内長野市れんけいエチケット集」の作成、各機関からの提案等（れんけいカフェの実施）についてなど。
- 第4回 11月29日（火）：3委員会の進捗状況報告、「れんけいカフェ」の状況報告、「河内長野市れんけいエチケット集」の作成など。三師会の要望に基づき、河内長野市議会より木ノ本議長はじめ7議員の傍聴が実現。
- 第5回 1月24日（火）：3委員会の進捗状況報告、「れんけいカフェ」の状況報告など。

☆河内長野市「れんけいカフェ」（於・河内長野市医師会地域連携室会議室）〈別紙〉

地域における“顔の見える”多職種連携の推進を目的に、昨年10月26日に第1回を開催しました。これまでに、「河内長野市れんけいエチケット集」や「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」の編集会議を行った他、前回の第4回カフェ（3月8日）では、地域における医療介護福祉の諸課題についてフリートーキングを行いました。参加は自由です。開催日時・詳細等は下記迄ご連絡下さい。

☆「河内長野市れんけいエチケット集」

神奈川県横須賀市の「在宅療養連携推進 よこすかエチケット集」によりますと、「このエチケット集は、市民の在宅療養を支える多職種のみなさまが連携する際に、相互に知っておきたいマナー、気をつけたいエチケットを文章化してまとめたものです。社会人としてあたりまえの基本的なエチケットから、意外と気づかない事柄まで、さまざまな角度からピックアップしました」とあり、多職種連携にあたってのエチケットや礼儀の重要性が説かれています。今般上記「れんけいカフェ」で話し合いながら、その横須賀市をモデルに、河内長野市版のエチケット集を今年1月に発行しました。

この発行を契機に、地域における医療介護福祉を担う関係者が、「ちょっとした気遣いと優しさ」を持って、お互い気持ちよく、有機的に連携できること、即ち一層の多職種連携が進むことを願うばかりです。冊子希望の場合は、下記迄ご連絡下さい。なお、医師会ホームページ（地域連携室⇒エチケット集）から、PDF版のダウンロードも可能となっています。

☆「河内長野市おれんじカフェ」：4月から開催日等が少し変更になっています。〈別紙〉

認知症の人が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしていけるよう、認知症の人と家族を支える心の拠り所、地域の人が直接認知症の人と交流できる場所として、「認知症カフェ」が各所で開かれています。河内長野市では「おれんじカフェ」と呼称し、5ヶ所設置しています。

☆あとがき（編集後記）

いよいよ第1号が完成しました。今回は地域ケア会議関係の記事を中心に掲載しましたが、何か載せてほしい記事やご意見等、或いは紙ベースの本紙をご希望の場合は、下記迄ご連絡下さい。

発行人	☆ 河内長野市地域ケア会議（事務局：いきいき高齢・福祉課） ☆ 河内長野市医師会地域連携室（TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567）
-----	---

河内長野市地域ケア会議

「れんけいカフェ」！！

於・「まちのれんけい室」

～受ける、聞く、つなげる～



<経緯>

「受ける、聞く、つなげる」をモットーに、キーパーソン連携の構築も視野に入れつつ、地域における医療介護福祉の相談窓口「まちのれんけい室」を立ち上げ、そこに「れんけいカフェ」を開設しました。

<趣旨>

「れんけいカフェ」は、多職種が寄り集まって、地域の課題や日常業務で発生した問題点等を、お茶を飲みながら、ざくばらんにトーキングする場であり、「河内長野市れんけいエチケット集」の発行はじめ、各種連携ツール等の編集会議機能も担っています。

その上で、多職種連携の推進は、市民への医療介護福祉に対する信頼度のアップに繋がることを念じながら、「れんけいカフェ」は、地域における多機関・多職種連携の「プラットフォーム」の役割を果たすことを目指しています。

<日時・場所・費用等>

○日時：不定期（現在）

※これまでの開催⇒平成28年10月26日(水)、12月7日(水)、平成29年1月18日(水)、3月8日(水)の4回

○場所：河内長野市医師会地域連携室会議室（河内長野市菊水町2番13号）

※駐車スペースあり。

○費用：無料（予約は要りません）

○お問合せ：河内長野市医師会地域連携室

電話 0721-54-1700

FAX 0721-54-1567

メールアドレス chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com

※開催日時等はこちらにお問合せ下さい。

平成29年度

主催：河内長野市認知症コーディネーター

元気になる！

おれんじ カフェ

地域の様々な人が顔を合わせ、対話し、つながりを実感できる場所

どなたでもお気軽にお立ち寄りください

外に出て楽しくおしゃべりしたい
一人暮らしの不安や悩みを聞いてほしい
介護の悩み、みんなどうしてるの？

認知症について知りたい、聞きたい
専門の人に相談したい
何かお手伝いしたい



カフェ★いちばん星	毎月第2水曜日 14時～16時	高齢者住宅 いちばん星 河内長野市三日市町317-7	喫茶代実費
陽だまり☀️カフェ	毎月第3火曜日 14時～16時	ウエルシア河内長野千代田店 河内長野市原町2-3-6	喫茶代実費
カフェ🌸楓	毎月第3木曜日 14時～16時	寿里苑風香 河内長野市昭栄町3-56	喫茶代実費
チェリー🍒カフェ	毎月第4金曜日 14時～16時	さくらの杜・千代田 河内長野市木戸1-33-1	喫茶代実費
野菜とお花のカフェ 野の花食事会	朝食会：第2土曜日 9時～10時半 夕食会：第4木曜日 17時～18時半	野菜とお花のカフェ野の花 河内長野市小山田町1796 ※要予約 0721-53-9858富岡さんまで	朝食会 500円 夕食会 1000円

＜お問い合わせ先＞ 河内長野市いきいき高齢・福祉課
住所：〒586-8501 河内長野市原町1丁目1-1 TEL：0721-53-1111